

保育園での異文化体験エピソード



その21 ワンプレートで1食20円



イラスト・うつろあきこ

日本では、保育園でも「食育」ということもあり、至れり尽くせりの手をかけた食事をしています。しかし、世界を見わたせば、毎日食べる物に困っている子どもが大勢います。

カンボジアの保育園での昼食は、ワンプレートで、1食20円です。しかし、保護者の中には、その20円を支払うことがむずかしいこともあるそうです。

私たちの園では、リサイクルで得た収入を、世界中のさまざまなところの支援にいかしています。

カンボジアもそのうちのひとつです。ささやかなことですが、年に1回、20,000円を送り、1,000食分の給食に使ってもらっています。

園の子どもたちも、世界のさまざまな状況を知ることによって、自分たちが恵まれていることに気づき、よりいっそう感謝の気持ちをもって、食事をいただくこともできるようです。

(ユリア/愛知県碧南市・第2へきなん保育園理事長)

「地球家族ネットワーク」へのお誘いとエピソードのお願い

保育は、世界中の人と仲よく生活できること（平和）を伝える役割があります。

そこで、国際交流や外国籍の子どもたちの保育について情報交換をしたい方は、「地球家族ネットワーク」に参加してみませんか？！

また、外国籍の子どもを受け入れて、心に残るエピソードがありましたら、ぜひお寄せください。

全私保連 保育国際交流運営委員会

TEL 03-3865-3880 / FAX 03-3865-3879

E-mail : ans@zenshihoren.or.jp